

出展申込における注意事項について（出展要項）

1 出展スタッフについて

- 「代表講師1名」「補助講師1，2名程度」「補助スタッフ1，2名程度」のスタッフで構成してください。
代表講師、補助講師につきましては、実験解説集の巻末に氏名、所属を記載します。
総スタッフが2名以下になる場合は、事務局へご相談ください。
- 代表講師と補助講師は原則として社会人にしてください。
補助講師は、代表講師と代わることのできる方にしてください。
補助スタッフは、大学院生、大学生、専門学生、高校生、中学生の方でも構いません。
- 安全上、生徒・学生のみの出展は短時間でもできません。
ブースが生徒・学生のみとなる場合には、その時間を休憩としてください。

2 出展時間について

- 出展時間は11月15日（日）9：30～15：30
- 昼食等の休憩は、詳細が決定した時点でご連絡いたします。

3 出展形態について

- 以下のいずれかの形態で出展してください。
A：参加者が即実験や観察、工作等を行う形態。
B：その都度、一定の参加者を集めて、同時に実験や演示等を見てから体験する形態。
C：あらかじめ時間と定員を定めておき、開始時間に集まった参加者が体験する形態。

4 出展内容について

- 開催要綱の趣旨に沿う、科学、技術、工学、数学系の内容としてください。
- 体験者は幼児・小学生が大半を占めるため、その点を十分配慮した内容としてください。
- 体験者である幼児・小学生が、自宅で再現できるような内容があると効果的です。
- 禁止事項
 - ・ 参加者が食べたり、飲んだりするもの。
 - ・ 匂いのするもの（対象物に顔を近づけてにおう程度なら構いません。）
 - ・ 大きな音のするもの（大きな声を出すものを含む）
- 以下のものを使用する場合は、（ ）内の注意事項を必ずご確認ください。
 - ・ 火気の使用（都市ガス・プロパンガスの使用は禁止、その他の火気は消防署へ許可申請が必要になります。使用する火気は出展団体でご用意願います。）

- 水の使用（少量の水なら可能ですが、大量の水を扱う体験はできません。水を入れておくためのペットボトル等の容器をご準備ください。）
- 電源の使用（合計 2,000W=2kW以上の電力を使う場合、各自で大型発電機をご準備ください。）
- 薬品の使用（原則、一般家庭でも購入可能で、自宅で再現できるものにしてください。特殊な薬品を使用する場合は、事前に事務局へご一報ください。）
- 物を飛ばす（天井の高さ、体験スペースなどの関係で実施が難しい場合があります。）

5 経費について

- 一団体につき 20,000 円を目安に大会当日の朝にお渡しします。領収書等の提出は不要ですが、大会参加に係る経費にご使用ください。
（金額は出展ブース数により、変更となる場合があります。）
- 昼食は各自でご用意ください。当日、キッチンカー等の出展を予定しています。
- 事務局にて保険に一括加入しますので、申請書にスタッフ全員の氏名（仮でも可）を記入してください。

6 申し込みについて

- 申し込みにつきましては、以下のとおりよろしくお願いいたします。
 - 提出物：第13回青少年のための科学の祭典 富士山大会 in ごてんば出展申込書
〈別紙1、2〉
 - 提出期限：令和8年7月15日（水）まで ※後続の作業があるため、厳守してください。
 - 提出方法：郵送、FAX、メール
※FAXの場合は、確認の電話をお願いします。
メールの場合、数日経過しても返信がない時は、お電話ください。

• 提出先：御殿場市教育委員会社会教育課 科学の祭典実行委員会 事務局
〒412-8601 静岡県御殿場市萩原 483
TEL：0550-82-0339 / FAX：0550-81-0370
Mail：shakyo@city.gotemba.lg.jp

- 出展が決定した団体には、8月中を目途に決定通知をお送りします。

7 その他

- 出展内容については、十分ご検討いただき申し込みをされますようお願いいたします。
- 出展が決定したブースには後日、当日体験者のための実験解説集の原稿執筆を依頼する予定です。なお、実験解説集の形式を統一しますので、出展依頼が決定した団体には、wordで作成の様式を送付します。